

## 入学おめでとうございます！

2018年度も

合言葉は、「いまから…ここから…」

あなたの一歩が未来です！



### ■おもしろ「子ども科学・手作りおもちゃ体験」科

**受講生の皆様へ**

★科名(通称) <SA・子ども教室>

2018年度、<おもしろ「子ども科学・手作りおもちゃ体験」科>を受講していただきありがとうございます。担当講師の「音田輝元」です。  
おとだてるもと

この一年間、クラスディレクター(CD:講師)の「佐藤和次様・高松真津子様」と協力して、<科学実験><もの作り体験><おりぞめ体験>などを柱に、「楽しい学び・役立つスキルを提供していきたい」と思います。どうぞよろしく申し上げます。

**★皆さんは、<SA・子ども教室>8期生！**

大阪府高齢者大学校 <SA・子ども教室> グループ推移表										
2009年 開校 大阪高大 受講生	H 21 1期 526	H 22 2期 954	H23 2011 3期 1354	H24 2012 4期 1738	H25 2013 5期 2154	H26 2014 6期 2423	H27 2015 7期 2490	H28 2016 8期 2605	H29 2017 9期 2725	H30 2018 10期 2763
SA 子ども教室			1期18	2期30	3期17 特別賞	4期40	5期41 特別賞	6期42 特別賞	7期42	8期42
フェスタ			①178	②100	③217	④187	⑤226	⑥229	⑦205	他地域
プラザ						①44	②57	③50	④A40 B45	⑤A30 B45
科学祭典								1200	1500	8月5日
子OBG会						会員55	会員87	会員100	会員140	会員170
カレッジ					78	121	185	270	320	500

**<SA・子ども教室>8年目のスタート。今年度もチャレンジです！**



**枚方市イベント<ドライアイス> 3月26日**

**四條畷市<おりぞめ教室> 3月28日**

\* 春休みも、2017年度受講生の皆さんと子ども教室OBグループ会が協力して、「①大淀フェスティバル：3月24日 ②枚方イベン：26日 ③四條畷・おりぞめ教室・高松講師：28日 ④ゆめほたる科学教室・佐藤講師：3月25日」で活動しました。どの会場にも子ども達の元気な笑顔がいっぱいでした。★シャーベットが1ぼんたのしかったです。とてもおいしかったです。ロケットはとてもドキドキしました。とてもビックリしました。クイズが1もんしかせいはいできなかつたけど、たのしかつたよ。  
 (1年生KSさん) …1年生のドキドキが可愛いですね！ \*2018年度も、科学実験教室等を多数企画し、子ども達に<科学の楽しさ>をたくさんプレゼントします！

**音田輝元・2018年度、チャレンジ企画！**

- ① <SA・子ども教室>の授業を楽しくするために、準備を工夫し、授業内容の精度を上げるように努力します。★「日常的に討論(意見交換)」ができるような、**たのしい雰囲気**のクラスにするのが目標です！ **佐藤様、高松様よろしく！**
- ② <高大・子ども事業推進部>のもと、<法円坂子どもプラザ>8回講座：2クラス制を実施します。プラザスタッフの皆さんと一緒に活動します。★4月26日の放課後には、5月講座に向けてスタッフ準備会(3号室)を開催します。
- ③ **8月5日(日)**「子どものための<科学の祭典>第3回大阪・科学フェスティバル」(会場・天王寺区民センター)を成功させます。(1500名規模で企画)★受講生の皆さん！**運営スタッフとして積極的にご参加**ください。**ぜひ実行委員にも！**
- ④ <高大子ども授業・プラン研究会>を企画中。授業プランの検討・研究討議に興味のある方ご参加ください。★<子どもプラザ>の午後に企画予定。★今年度は<おりぞめ研究会>(代表：高松)も活動する予定です。ご参加を！
- ⑤ <SA子ども教室OBグループ会>(会長・藤澤：副会長・筒井)とともに活動します。4月29日30日には、<長居スプリングフェア>があります。ご参加を！
- ⑥ 夏休み、他団体からの**依頼教室(出前教室)**、スタッフとしてご支援ください。
- ⑦ **2019年度も<SA・子ども教室：9年目>**が開講できるように努力します。

★今年度は<活動予定のコントロール>がますます必要になってきましたが、佐藤様・高松様にもご支援いただきながら元気に活動していきます。★高大生が持っている、スキルを使わないのは社会的損失！<SA・子ども教室>グループは今年も推進役です。(音田)



## 2018年度

おもしろ「子ども科学  
手作りおもちゃ体験」科  
講師陣をご紹介します！

\*\*\*

教育論から<体験講座>まで  
講師の皆さんと一緒に、  
多様な学びを体験したいと思います。

**いつでも・どこでも・誰にでも、たのしい科学の体験を！**

- |                |  |
|----------------|--|
| 石金直美           | 大阪大学・学生相談室・保健センター・准教授 ★子ども達の視点にた<br>って、<子どもの心>を考えます。毎回たのしい講義です。(5月10日)   |
| 西村寿雄           | 元寝屋川市立小学校校長・科学読み物研究会主宰★最近の著書が「地球<br>の発明発見物語」。鉱物学・岩石・電気などがご専門。「不思議な石・<br>石灰」は鉱物が入門には最適の授業です。(2月7日)                                  |
| 林純一            | 元京都女子大学中学、高校教諭・引き続き・講師 ★京都大学で化学を<br>専門に研究・私学科学研究賞受賞。授業がたのしい！(11月15日)   |
| 井藤伸比古          | 「科学読み物・<社会の科学>の授業プラン」などを作成。著書には、<br>「ハングルを読もう」「<子>のつく名前の誕生」(仮説社)など著書<br>・研究論文多数。研究者の授業にご期待下さい。(10月25日)                             |
| 小林保            | 12月には、ミスターマジックリン！の登場。「マジックとは錯覚の科学<br>だ！」と言っていいほど<認識>の面白さを使ったスキル。話術もたの<br>しい！マジックリンさんにご期待ください。(12月21日)                              |
| ***            |  |
| 佐藤和次<br>講師・CD  | 電気の専門家。ブログわくわく子ども教室を編集。「自由に編集でき<br>るスキル」には感動です。写真・山登り・木工など趣味も多彩。優<br>しい語り口で「たのしい<もの作り>と<科学実験講師>」として<br>活躍中です。 <法円坂子どもプラザ> Bクラス担当講師 |
| 高松真津子<br>講師・CD | 40年近く、堺で小学校の先生として実践。子ども達を引き付ける話<br>術など、授業展開のスキルは一流。今は、<煮干しやイカの解剖教<br>室> <おりぞめ教室> <科学実験教室>の講師として活躍中です。<br><法円坂子どもプラザ> Aクラス担当講師      |
| 音田輝元           | 大東市で35年間、仮説実験授業を実践の柱として<先生>を…。その   |



<p>講師 子ども事業 宣伝係</p>	<p>後高大へ。運良く、高大の子ども事業企画（SA子ども教室の開講など）に関わることができ活動中。「大阪科学の授業をたのしむ会・代表」 仮説実験授業研究会会員（元仮説実験授業研究会全国委員・大阪担当） <b>＜法円坂子どもプラザ＞Bクラス担当講師</b> ★平成23年度から、「大阪府高齢者大学校・理事」として、子ども事業推進部を担当しています。<b>科学の祭典：実行委員・事務局</b></p>
<p>子ども教室 OBG会と 交流</p>	<p>＜手作りおもちゃの体験＞や＜活動内容の紹介＞をしていただきながら、＜子ども教室OBグループ会＞の皆さんとたのしく交流したいと思います。（担当・佐藤CD）</p>



★＜SA・子ども教室＞8年目が始まりました。「どんな楽しい一年間になるのかなあ…」と、大きな期待でいっぱいです。＜楽しい積み上げ＞も今から…ここから…！ ★2018年度も皆さんに出会えたこと、授業ができることに感謝して！笑顔で歩いていきたいと思います。★いくつになっても、小原メッセージが目標。学校は＜幸せと出会うところ＞です！

## 学校って・・・

●学校は…「ぼく・わたし」以外のたくさんの人々との出会いの場。人間って、人と人との間で、はじめて幸せに生きれる存在。

「ぼく・わたし」が自分自身に自信を持てるときってね…それは、「ぼく以外の人がぼくを認めてくれた時。

ぼく以外の人が、ぼくを好きになってくれたとき。「あー、ぼくも人の役に立つんだ嬉しいなあ…」と思えたとき。人間は、胸をはって自分のことを自分で好きになれるのです。自分のすばらしさの発見ができるのです。そして、他人にもやさしくなれるのです。

\*

●学校は…「ぼく・わたし」以外のたくさんの人々との出会いの場。僕は、その学校の授業で、目の前の人たち、それぞれに「自分の存在のすばらしさ」と「他人の存在のすばらしさの発見」の機会・チャンスを与えられたらシアワセだなあと思っています。（小原茂巳・明星大学）



★2018年度も、小原さんのメッセージでスタートです。＜小学校の先生＞をしていた頃から使っているメッセージ。「今もそうだなあ…」と思えることが嬉しい。（音田輝元）